

チャンネルDaichi (愛知県)の視察団と意見交換、市民メディアの交流の場に

愛知県で活動するNPO法人チャンネルDaichiは、ケーブルテレビKATCHの放送エリア(刈谷、安城、高浜、知立、碧南、西尾の6市)の人々に地元の様々な行事や人々を市民の目線で市民が取材し30分番組を制作。それが毎月第3土曜日にKATCHで放送されている。視察団の6名が本局を訪ね、11月21日の午後1時半から文化会館たづくり8階のスタジオで意見交換が行われた。

まず最初に6人の視察団を代表して野田順子理事長が挨拶。「平成19年(2007年)に設立され、市民が主役をコンセプトに番組を作っています。本日は市民テレビが、時代の流れの中で何を伝えればいいのかなどを、意見交換しながら学び合いたい」との主旨だった。これを受けて長友真理子副代表が本局の紹介をし、最近制作した作品(調布国際音楽祭の映像2本)見てもらった。

続いて映像グループのカメラマン2人、わくわくステーション(調布FMで流すラジオ番組)のスタッフ、ニュースを担当する記者、HP担当者などが活動紹介。鈴木武廣事務局長からもチャンネルDaichiの運営方法や会員数の説明があり質疑応答。運営チーフの磯村忠さんや理事の大市能史、内藤教恵、神谷環光さんなどから地元ならではの番組制作の苦労話が出て、本局からも、「この活動が好きで楽しいのでカメラを回しています」「責任感と使命感を持って取材しています」などと現場担当者らしい声が飛んだ。

最後に本局の三木哲也代表の挨拶で終了。スマホの普及で誰もが情報発信出来る時代になり、市民メディアの番組作りや情報価値をどう捉えるかを一緒に考える場となった。終了後に野田理事長から「制作現場の生の声を聞けて参考になりました」との嬉しい声が聞けた。(大泉 清)

第45回農業まつりが11月18日と19日に開催、JAの「宝船」も登場

市内の農家が育てた新鮮な農産物の展示と即売、中でも野菜の袋詰めが人気の「農業まつり」が2日間に渡り市役所前庭で開催された。豚汁やふかしジャガイモの販売、野菜名前あてクイズなどもあった。白菜、キャベツ、大根などの野菜を満載した宝船の前では記念撮影をする人が多かった。

深大寺の「白鳳院」建立計画再開。令和9年の落慶を目指す

コロナの長期化や諸物価の高騰で着工が延期されていた「白鳳院」の建立計画が再開。世界的な建築家である隈研吾氏の設計で、令和9年(2027年)の落慶を目指す。建立場所は深大寺観光案内所の前。

調布Facebook 交流会の8000人達成記念オフ会に約100名が参加

11月12日(日)午後6時半から文化会館たづくり12階の大会議室で開催。長友市長ら約100名の参加で盛り上がった。この会は2011年の東日本大震災の経験から「災害に備えて顔の見える関係づくりを目的に設立」との趣旨説明があり、参加者から賛同の声があがった。



【FC 東京応援記】

私は「東京ガスからFC東京へと共に歩んだ道が霞む」と先月の文章を結んだ。1993年調布JCを中心とした「東京にプロサッカーチームをつくる会」で東京ガス本社へ訪問し、プロチームを作りませんかとお願ひした。一度は断られたものの、数年後、村林さん(後のFC東京社長)が我社を訪れ、東京ガスはプロチームとしてチャレンジをするので、地元を盛り上げて欲しいと願われた。そこから共に歩んできた。時に歓喜し、時に嘆き、強くても、弱くても、味スタで気持ちを一つに戦う。今は来季の期待だけを胸に、シーズンオフを見つめたい。(日比生)

ちょびット

No.28

調布社協 インフォメーション



今年も12月1日から、自治会の皆さんをはじめ、多くの市民の方々のご協力のもと、歳末たすけあい運動が始まります。お寄せいただいた募金は、調布市では、相談事業、見守りあんしん訪問、ハンディキャップ事業、ボランティア推進など調布市の地域福祉活動への推進に使われています。窓口のほか郵便振込、オンラインでも受け付けております。詳細はHPへ



2023年12月 番組表

＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！



調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組組							
	月	火	水	木	金	土	日
	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
1日 ～ 15日	①よりみち散歩 よりみちをしながら、様々なところを散歩するサークルです。今回のテーマは「江戸・明治の匂いが残る深川清澄地区を歩いてみよう」です。おしゃべりしながら、のんびりとウォーキングを楽しんでいる様子を紹介します。 ②元気に将棋同好会 初心者から中級者までレベルに合わせて講師の指導を受けながら、将棋を指しています。メンバーの半数は女性です。勝っても負けても、「頭の美容体操になる」という将棋を楽しんでいる様子を紹介します。 ③本部流御殿武術 琉球王家が継承してきた琉球古武術の習得に励んでいます。小国だった琉球がいかに大国と喧嘩せずに生きるかを教える武術です。小学3～4年生の少年たちも参加し、厳しさと楽しさが交錯する練習風景をご覧ください。						
	16日 ～ 31日	①復活！多摩川団地音頭 昭和42年に開催された第1回「団地まつり」に合わせて作られた「多摩川団地音頭」は数十年間、音源と楽譜の所在が不明になっていました。今年行われた調布市立図書館主催の「マンガ家・つげ義春と調布」展をきっかけに再現。今年10月7日の多摩川団地まつりで無事復活しました。 ②台湾の小学生が調布でチャレンジ！！「そば打ち体験」 子ども達は休日を利用して数日前に来日、「そば打ち」は旅の最後のイベントです。粉まみれになってこねて、のばして、たたんで、切って自分たちで作ったそばを食べました。『おいしいー！』得意満面					

ラジオ	「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)			
	調布 FM:83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！			
	月	放送日	内 容	ご 紹 介
12月		4日(放送) 11日(再放送)	宮本苑生の『詩の世界』 木村迪夫さんの詩の朗読	木村迪夫詩集『わが八月十五日』から「十年」、『喪牛記』から「魔の季節」、『詩信・村の幻へ』から「東京だより」、「村へ」、の朗読をお届けします。 朗読：峯田里香子
		8日(放送) 25日(放送)	ゲスト：電気通信大学 山本佳世子教授	日ごろの学生との研究から既に実用化されている、観光・健康・災害分野の製品や研究分野への想いを伺いました。 インタビューア：柴田 紀恵子

新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉 調布市民放送局で検索

HP <http://chofu-catch.or.jp/> (公式 HP)
(すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)
(すべての番組2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)

【公式 HP】 【アーカイブサイト】 【フェイスブック支局】



警視庁管内ではワースト4位 ATMでは還付金は戻ってこない

調布署管内での特殊詐欺は58件。発生件数は警視庁管内でワースト4位。目立つのが医療や年金などの還付金詐欺(18件)。市役所職員などをかたる者からのウソの電話でATMに誘導され騙される。調布警察署(電話042-488-0110)は「還付金やATM操作の電話は詐欺です」と注意喚起。

身近に潜む電気火災の原因

「小さなこげ跡」でも通報を

冬を迎え住宅火災が増える。出火原因はこたつやたばこと並んで「電気製品の小さなこげ跡」も多い。コードやコンセント、ドライヤーなどの「小さなこげ跡」も注意。調布消防署(電話042-486-0119)は「身近に潜み、知らないうちに火の原因となります。見つけたら119番通報を」と呼び掛け。



＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2 階 市民活動支援センター気付

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14